

JYONETSU

REPORT 2026



JYONETSU CLUB



備えがつなぐ、みんなの安心。

すべての人の命と暮らしを守るため、私たちは備えを力に変え、支え合いの輪を広げています。

民間ならではの柔軟な行動とつながりを大切に、

防災・防犯の知識と実践を共有し、助け合える社会を目指しています。

団体概要

団体名 Mr.都市伝説 関暁夫の情熱クラブ

開設 2020年8月

開設者 Mr.都市伝説 関暁夫

会員数 702名(2024年7月現在)

情熱クラブ一般社団法人

Mr.都市伝説関暁夫のオンラインクラブ『情熱クラブ』では、『社会に必要とされる団体』を目指し、日々活動してきました。活動を継続してきた会員メンバーが、希望ある日本の未来を日本に住む子供たちに残すために2023年12月一般社団法人を立ち上げました。



活動目的

自然災害やテロなどの有事に備えて防災・防犯活動を行う
日本や子どもの未来を見据えた教育活動を行う

活動内容

- 地域清掃
- 防災・防犯の啓発
- 講習会 (AED、救命、テロ、防災)
- 社会貢献活動
- 訓練 (大型テント設営、避難訓練)
- イベント企画など



JYONETSU Member

- 日本全国と海外の20のエリアで活動
- 20代～60代の幅広い年齢層

多様なスキル

防災士、消防士、医療者、アーティスト、教育者、技術者など、様々な職種経験をした会員が集結。協力し合い、ひとつのイベントを企画・運営。

子育て・教育

子どもが参加できる企画を実施。子育て世代のママ友、パパ友のコミュニティを活用。

SNS世代

Z世代とも呼ばれる20代も活動。世代ごとのトレンドを企画に反映が可能。20代の選択肢を増やすために社会科見学など社会を知るイベントを企画。

活動の指針

民間防衛
防災・防犯

避難訓練(周年イベント)
テント設営訓練
ワークショップなど

教育

教育活動(大人・子供)
精神的な教育(道徳)
人材の育成

社会課題
の解決

地域清掃
ボランティア
一般社団法人の活動



01 Civil Defense

民間防衛

実践で身につける、
防災の力。

AED救命講習や大型テント設営、炊き出し、防火訓練など、災害時に本当に役立つ力を身につけるための実践的な訓練を行っています。知識を学ぶだけでなく、実際に体験し、協力し合うことで、いざという時に落ち着いて行動できる備えを育てています。

いのちを守る力を、すべての世代へ

AED講習・救命講習では、緊急時に大切な命を救うための知識と行動を、
わかりやすく実践形式で学びます。

大人だけでなく子どもたちにも教育の一環として取り入れ、
年齢に応じた内容で「助ける力」と「助け合う心」を育てています。



AED / 救命講習

人形を使ったAED・心肺蘇生法の講習では、もしもの場面をイメージしながら、
やさしく丁寧に救命の方法を学べます。

防災イベントなどで来場者の方へレクチャーを行っており、初めての方やお
子さまでも安心して参加できる内容です。「いざ」という時に落ち着いて行動
できるよう、楽しく体験しながら身につけていただけます。



応急手当講習

日常生活や災害時に起こりやすいケガを想定し、「身近にあるものを使ってど
う対応するか」を実技を通して学ぶ講習です。やけどの応急手当や包帯の使い
方、固定、止血の方法などを体験しながら、落ち着いて対処する力を育てます。
衛生用品や防災用品を実際に使った演習も行い、それぞれの特性を理解しな
がら実践力を高めていきます。

Emergency Support

備えを力に変える実践トレーニング

大型テント設営や防犯講習の訓練を開催し、

災害時の支援活動を実践形式で体験できます。

女性の参加者も多く、初めての方でも安心して学べる環境です。

仲間と協力しながら楽しく取り組む中で、いざという時に役立つ行動力と自信を育てます。



大型テント設営訓練

災害時に現地でスムーズに支援活動ができるよう、大型テントの設営訓練を行っています。

手順やコツ、パーツの扱い方を一つずつ丁寧に練習します。仲間と協力しながら進めるので、楽しみながら自然と実践力が身につき、「自分にもできる」という自信につながります。



防犯訓練

防犯訓練では、有識者を招き、講習と実践を組み合わせながら身を守る方法を学びます。

女性も参加して状況に応じた判断のポイントや行動のコツをわかりやすく教わり、防犯グッズを実際に使った練習も行うことで、いざという時に落ち着いて対応できる力を身につけます。



02 Upbringing

教育

学びと経験は、
生きる力になる。

子どもたちには、体の仕組みを正しく知る性教育や炊き出し訓練など、命と暮らしを守るための体験型プログラムを通して「生きる力」を育んでいます。同時に、大人向けにも実践的な学びの機会を用意し、年齢を問わず一人ひとりの力を高める教育活動を行っています。

Learning About Life

いのちを学び、暮らしを育てる

性教育と食育を通して、体の仕組みや命の大切さ、
そして日々の食の意味をやさしく学びます。

体験や実践を取り入れながら、子どもから大人まで自分と周りを大切にできる力を育てていきます。



性教育

布ナプキンを取り入れた性教育では、生理を特別なものではなく「自然で大切な体の働き」として前向きに学びます。

綿を育てるところから体験することで、命や体の仕組みへの理解を深め、自分のからだと心を大切にする意識を育てていきます。



炊き出し訓練・食育

被災者や地域住民へ食事を提供する訓練で、防災力や支援体制の向上を目的としています。

災害時の食事支援を想定し、みんなで協力しながら調理や配布の流れを体験します。子どもたちも参加し、役割を分担しながら楽しく学べる内容なので、防災への理解や助け合いの気持ちを自然身につけることができます。

Future Potential

支え合いから広がる、未来の力

キッチンカーによる子ども食堂の活動と、20代世代の育成プログラムを通して、
世代を超えた学びとつながりを育んでいます。

食を通じた支援と、社会を知る体験の機会を大切にしながら、一人ひとりが自分らしい未来を描ける力を応援しています。



情熱キッチンカー

キッチンカーでは、マルシェなどのイベント出店をはじめ、子ども食堂や災害地での食事支援など、さまざまな場所で活動しています。

体にやさしい食材を使用した温かい食事を届けることで、人と人とのつながりを育みながら、地域や被災地に寄り添う支援を行っています。



20代への育成

20代の若い世代に向けて、将来の選択肢を広げるための学びの機会を提供しています。社会科見学など、実際の現場や働く人と出会う体験型イベントを通して、社会のしくみや多様な生き方を知り、自分らしい道を考えるきっかけを育てています。



03

Contribute to Society

社会課題の解決

行動で広げる、
安心の輪

地域清掃やボランティア活動など、人と地域のつながりを大切にした社会貢献活動を行っています。身近な場所からできる行動を積み重ねながら、安心して暮らせるまちづくりと、助け合いの輪を広げています。

Volunteering

まちを想い、明日を守る活動

私たちは日本各地で地域清掃やボランティア活動を行い、

その土地の人々や環境に寄り添った取り組みを大切にしています。

小さな活動を積み重ねながら、地域とのつながりを育み、安心して暮らせる社会づくりに貢献しています。



地域清掃

地域清掃は、まちをきれいにするだけでなく、防犯パトロールや治安維持、地域コミュニケーションの再生にもつながる大切な活動です。

私たちは清掃を通して人と人との交流を生み、穏やかに暮らせる地域づくりを目指しています。



ボランティア

ボランティア活動では、地域イベントの運営サポートなどを通して、人と人をつなぐ支え合いの場づくりに取り組んでいます。

たとえば、湘南国際マラソンでは、誘導員や給水サポートを担当し、安全で円滑な運営を支えています。こうした経験を通して、地域との絆や社会に貢献する喜びを育んでいます。

SNS

情熱クラブメンバーによるPR活動

発信力が、企業の価値を広げる。

ご協力企業様の取り組みは、Mr.都市伝説 関暁夫のSNSを通じて広く発信されます。

各SNS10万人以上のフォロワーの影響を持ち、さらに情熱クラブ会員約550名によるリポスト拡散も加わることで、高い認知拡大とPR効果が期待できます。

社会貢献と同時に、企業イメージ向上やブランド価値の発信にもつながります。

Mr.都市伝説 関暁夫

YouTube
登録者数

約 **69.3**
万人

X
登録者数

約 **18.5**
万人

Instagram
登録者数

約 **13.7**
万人

× 情熱クラブ会員約 **550** 人の **拡散**

19 万表示



Activity Examples

活動事例

CASE

1

Skills Gained Through Experience

体験から“できる”へ

きららマルシェ

情熱クラブが目指すのは、知識を「教える」だけでなく、体験を通じて子どもたちの心と行動に変化をもたらすことです。

防災・救命・食育・スポーツを組み合わせた独自のアプローチで、子どもたちの生き抜く力を育てます。

3つのアプローチ

For Children

子ども

Upbringing

教育

Safety

防災

地域・企業とつくる実践型防災

災害時を想定し、地域団体や企業と連携。

実際に動ける体制を日常から構築しています。

単発イベントではなく、

地域に根付く継続的な防災活動を展開



CASE

2

Community-Based Disaster Preparedness

地域でつながる防災

小牧児童館

児童館を地域の拠点とし、災害時に要配慮者を含めた地域全体で支え合う防災・減災の取り組みです。

地域で災害への理解を深め、実際の連携を想定した実践の場として開催しました。



企業・大学・行政・地域が連携して取り組む実践型プログラム

- 水をほとんど使わないポリ袋を使った防災食づくり体験
- 防災笛の配布と使い方の紹介
- 災害時に支え合える地域のつながりづくり
- 企業・地域団体・学生ボランティアとの協力運営

[防災食の提供]

防災食の印象を変えた体験

170 食

[子どもの参加人数]

体験型防災イベントへの参加

100 名

[他館からの依頼]

同一地域内での横展開実績

3 件

CASE

3

遊びを通して学ぶ



Life-Saving Skills Through Sports and Disaster Preparedness

スポーツ×防災で育てる命を守る力

愛知三河サッカー

小学生約50名を対象に、サッカーと防災を組み合わせた体験型イベントを開催しました。

スポーツの楽しさと防災の学びを組み合わせ、子どもたちが自然に「命を守る行動」に関心を持てるよう工夫しています。





〔協賛企業のホームページアクセス数〕
イベント終了後はアクセス数が大幅に増加



〔協賛企業のネット通販〕
個人の方が商品を購入



CASE

4

Media Exposure & Corporate PR Impact

メディア発信と企業PR効果 えひめ防災&健康フェスタ

約1,500名の来場者に向けて体験型のコンテンツを提供しました。

イベントの様子はテレビ取材も受け、メディアを通じて広く発信されました。これによりイベントへの関心が高まり、協賛企業のホームページへのアクセス数の増加にもつながりました。

やけど講習

見落とされがちなやけどに特化し、命を守る応急対応を伝えています。



CASE

5

Preparedness Starts with Everyday Life

日常からつくる防災

各地域

地域清掃などの身近な活動を継続することで、防災を特別なものではなく、
日常の中に自然と根付かせることを目指しています。

こうした日頃のつながりが、災害時に支え合い行動できる力につながります。

日常活動が生み出す価値



信頼関係の蓄積



地域課題の
早期把握



持続可能な
仕組みへ



私たちがつくる、防災の新しい価値

情熱クラブは、体験型の防災教育を通じて、子どもたちや地域に具体的な変化を生み出してきました。

体験にとどまらず、実際の行動につながる学びとなるよう取り組んでいます。

3つの活動指針

民間防衛
防災・防犯

教育

社会課題
の解決

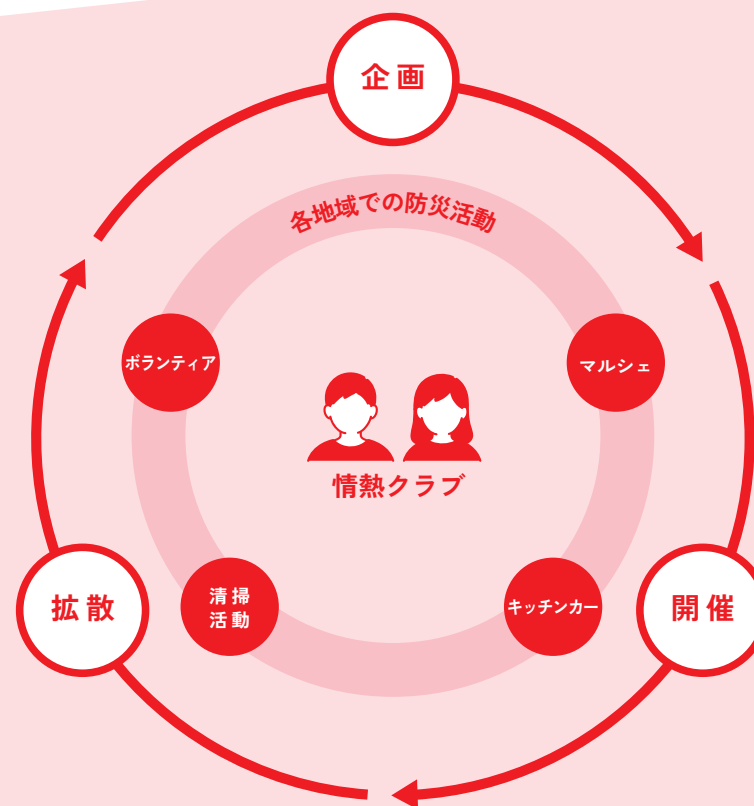
地域に根付く
防災活動

企業・大学・行政・
地域の連携

スポーツ×防災

メディア発信と
企業PR

日常の防災



未来を生き抜ける人材へ
日本全国の防災力向上

公式ホームページやSNSにて活動報告を掲載中

Mr.都市伝説 関暁夫の
情熱クラブ



情熱クラブ一般社団法人



情熱メディア【note】



JYONETSU CLUB